

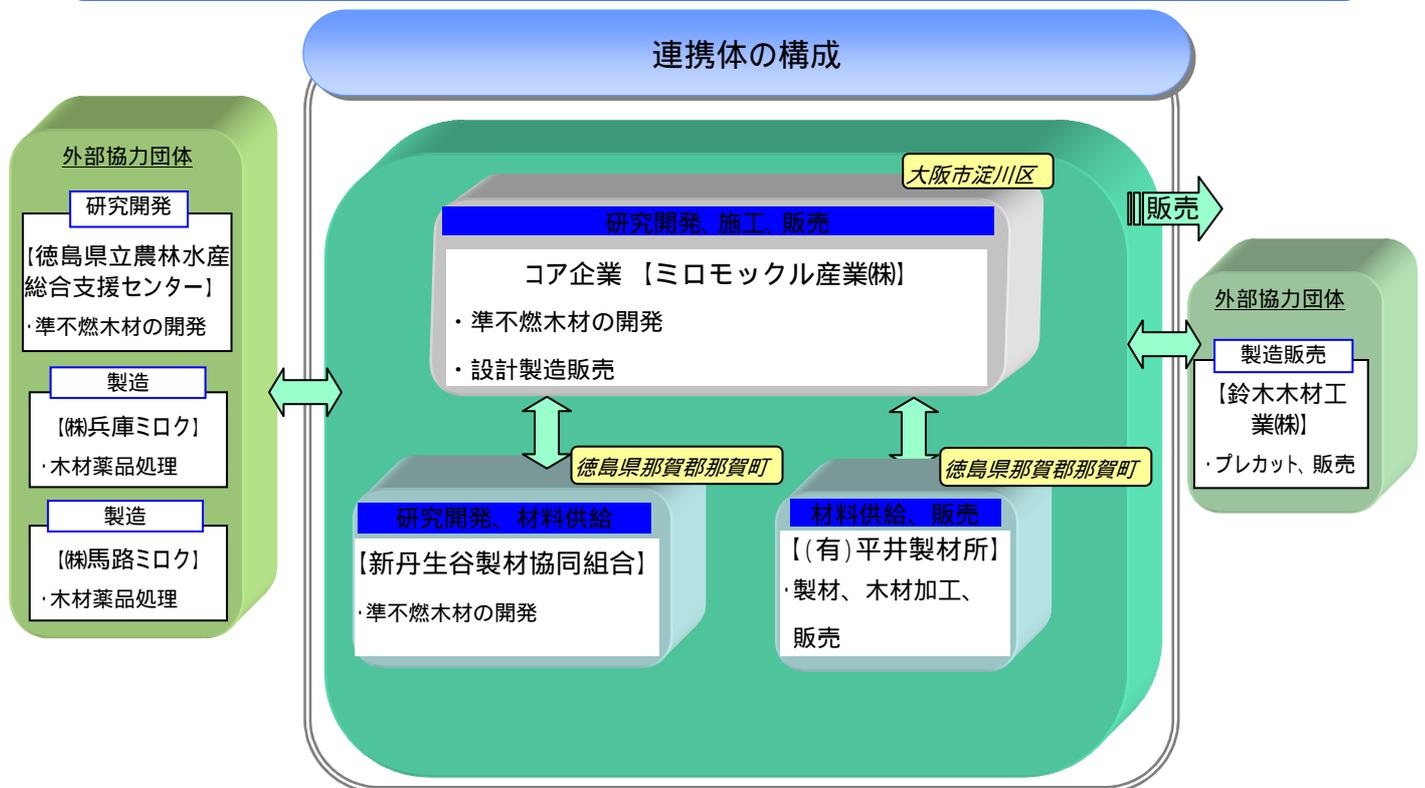
| | | | | | |
|----|---------|------|----|-----|------------------|
| 地域 | 近畿(大阪府) | 事業分野 | 建設 | 認定日 | 平成 18 年 6 月 14 日 |
|----|---------|------|----|-----|------------------|

テーマ名: 間伐材を利用した準不燃及び不燃処理内外装材開発事業

事業計画の概要:

コア企業は独自の木材改質処理技術を開発し、木材の持つ「割れる、腐る、虫が食う」などの欠点を改質することに成功した。これにより、木材の屋外使用における耐久性、安全性を飛躍的に向上させることができ、木製公園施設品などを製造販売している。市場調査により、現状の準不燃木材は耐水性が乏しいため、ほとんどが内装材としての利用であることや、吸放湿や結露などによる薬剤の溶出に伴うトラブル等があることが判明し、これまでの改質処理技術により、外壁材としても使用できる耐水性の高い難燃処理木材の開発に徳島県と新丹生谷製材協同組合と共同で取り組み、事業化した。

コア企業: ミロモックル産業(株)
連携企業等: 新丹生谷製材協同組合、(有)平井製材所



連携の特徴

新商品は主に住宅用内外装材としての使用であるため、薄板加工技術等の建材製造技術や、素材の入手ルート等が不足しており平井製材所と連携。また、木製建材製造業者である新丹生谷製材共同組合との連携により準不燃木材の新商品の開発に成功。

新事業

木材用水溶性難燃剤および木材の難燃化方法を開発し、製造販売する。

市場性

新商品は主に住宅用内外装材として大規模木造建築物から、住宅、家具などでの使用が期待されるため、販売先としては官公庁、ハウスメーカー、家具メーカー等が見込まれる。

支援予定メニュー

補助金、新連携融資、信用保証の特例、設備投資減税、特許料減免